

2011年度

科目名	資料組織演習A				
担当教員	前川 和子				
配当	文 2・教育2・人間2		コード	15032	
開期	前期	講時	月曜日5限	単位数	2
授業テーマ	資料組織の実践的能力を演習を通して養成する				
目的と概要	資料組織概説で学んだ、目録の意義、書誌コントロール、書誌ユーティリティ、目録規則などの知識を基礎として、目録の実践的能力を養成する。目録演習は『日本目録規則(NCR)1987年版改訂3版』を使用する。				
成績評価法	平常点(講義中の小テストを含む)20%、期末試験80%をあわせて評価する。				
テキスト	志保田務ほか『資料組織法 第6版』第一法規 志保田務ほか『資料組織法演習問題集赤版第3版』第一法規				
参考書	吉田憲一ほか『資料組織演習』日本図書館協会(JLA図書館情報学テキストシリーズⅡ;10)				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	演習は日頃の努力が大切である。規則を理解し、自分のものにするため練習を続けること。 前回の演習を必ず復習して、講義にのぞむこと。				
講義計画					
1. 『日本目録規則 (NCR)1987年版改訂3版』の理解：書誌階層と書誌単位、コンピュータ目録					
2. 記述、記録すべき書誌の事項：タイトルと責任表示、版、資料の特性、出版・頒布等、形態、シリーズ、注記、標準番号・入手条件					
3. 単行資料：単行書誌単位(基礎単位) の目録作成演習 1					
4. 単行資料：単行書誌単位(基礎単位) の目録作成演習 2					
5. 単行資料：シリーズの一部の目録作成演習					
6. 集合書誌単位 の目録作成演習 1					
7. 集合書誌単位 の目録作成演習 2					
8. 構成書誌単位 の目録作成演習					
9. 継続資料（含逐次刊行物）：継続刊行書誌単位（基礎単位） の目録作成演習 1					
10. 継続資料（含逐次刊行物）：継続刊行書誌単位（基礎単位） の目録作成演習 2					
11. 各種資料の目録作成演習：録音資料、映像資料					
12. 各種資料の目録作成演習：地図資料、マイクロ資料、電子資料その他					
13. 洋書目録の作成演習：日本目録規則と英米目録規則の場合の相違					
14. 排列、排列規則					
15. まとめ					